

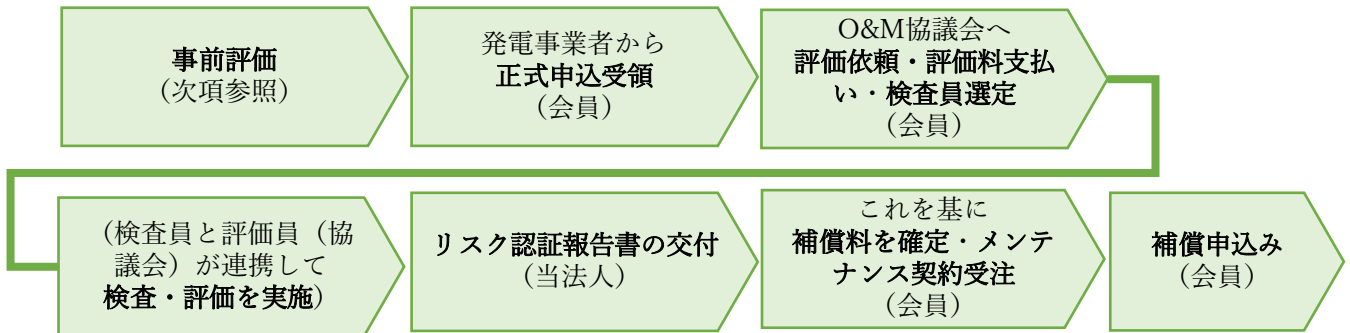
# 「リスク認証・補償制度」利用の手引き

## 制度を利用するための事前準備

1. [O&M協議会への入会](#) この制度は、会員専用のメンテナンス商材です。
2. 制度への加入申込みと発電奉行（検査・補償システム）の利用申込み  
「リスク認証・補償制度」の利用規程を承認のうえ、下記URLから加入申込み願います。  
☞加入申込み：<https://forms.gle/1nug256UrALBcAnx5>
3. 当法人は、加入申込み受理後、発電事業者への説明等に必要な次のファイルを送ります。
  - ①申込ガイド
  - ②補償制度の概要
  - ③リスク評価検査申込書・提出図書等一覧（それぞれ別シート）

## 個別案件が発生したら

### 4. 個別案件の流れ



### 5. 事前評価

補償料込みのメンテナンス料金の見当を付けるため、事前評価の申込みができます。次の要領でメールにより申し込んでください。

- 送付先アドレス [hyouka@pvom.jp](mailto:hyouka@pvom.jp)
- メールのタイトル「事前評価（貴社名）発電事業者名・発電所名・発電所所在都道府県市町村」
- メール本文記載事項
  - ①発電事業者の名称・住所
  - ②発電所の名称、所在地のGoogle Map（航空写真）・緯度経度
  - ③構造計算書の有無
- 添付資料 発電所の全景写真（最低2方向）

### 6. 発電事業者から申込書と図書等の取付け

申込書のブランクや提出のない図書等は、最低1回は確認・督促してください。そのうえで、未記入箇所や未提出の図書がある場合は、それらが無いものとして評価します。

### 7. 発電奉行®（※）（検査・補償システム）へ発電事業者・発電所の登録

この制度では、同システムの使用が必須です。  
発電事業者・発電所を登録し（最低限の項目で可）、申込書と図書等は、このシステムにアップロードしてください。

- ※**発電奉行®** 稼働中のO&M業務管理システム「PVトレーサビリティシステム」と連携し、「次世代型O&M」の実施に必要な、主に次の3つの機能を備えた会員が利用可能なクラウドシステム。
- (1) 発電電力量解析の実施（含、日射量マスタ）
  - (2) 新検査の入力～リスクコストによる評価値の算定
  - (3) 発電所管理に必要な不具合・事故・修繕等の履歴「PVカルテ」の作成